県立楯岡特別支援学校
寒河江校

学校の教育目標

「チャレンジ」と「関わり」を楽しみ、「自己決定」する子どもを育てる

育てる児童生徒像

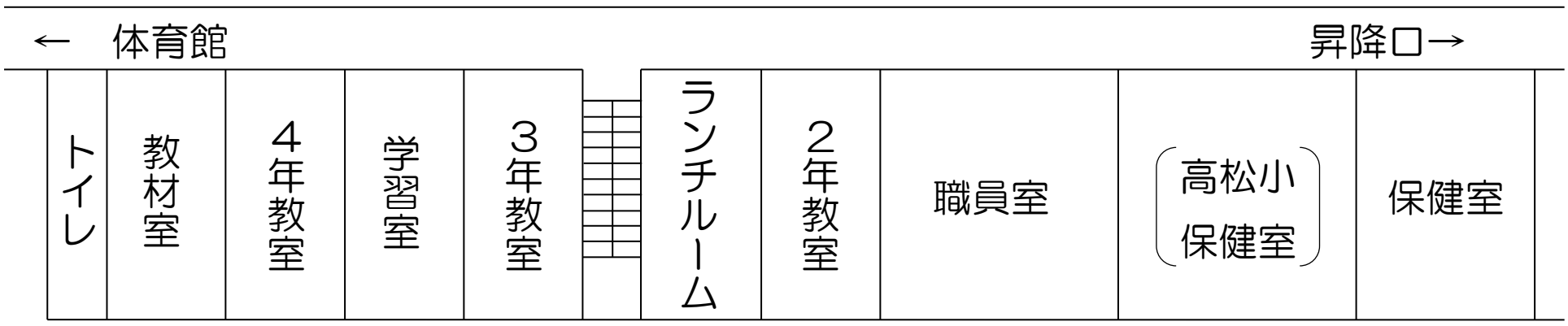
明るくあいさつし、思いを伝える人　（コミュニケーション・社会性）

自分で考え、判断し、進んで活動する人（健康・自立）

自他の違いを認め、仲良く協力する人　（共生）







●●● 学　校　概　要 ●●●

平成２６年４月、寒河江市立高松小学校内に開校（小学部のみ）しました。教育の対象は知的障がいのある児童で、今年度は、２年生３名、３年生２名、４年生２名の計７名が学んでいます。

西村山地域の「特別支援教育のセンター的機能」を担う学校として、地域支援や教育支援（相談）に積極的に応じています。

教育課程は「各教科等を合わせた指導（「日常生活の指導」「生活単元学習」「遊びの指導」）を中核にして編成し、一人一人のニーズに応じた教育活動を展開しています。今年度、国語と算数の時間を新設しました。

授業の様子



全校校外学習「いこいの森に行こう」(寒河江市内)

収穫が楽しみな栽培活動



国語･算数の問題にチャレンジ！



～平仮名カードを並べて
自分の名前に～

大好きなプール学習



クリーン作戦



～地域の道路を
僕たちできれいに！～



～図形カードの仲間分け～

交流学習



一緒に学校探検！



高松小との交流

仲良くドラえもんのダンス！



ＡＬＴとの交流



読み語りサークルのみなさんと





地域の方に竹を
いただいて七夕集会